

2018年9月10日

米国テキサス高速鉄道事業に係る開発資金支援

株式会社海外交通・都市開発事業支援機構(東京都千代田区、代表取締役社長:波多野琢磨、以下「JOIN」)は、本年9月7日、テキサス州のダラス・ヒューストン間を結ぶ高速鉄道事業(以下「本事業」)の開発¹に必要な資金の貸付を行うべく、傘下の特別目的事業体(SPV)を通じ、本事業開発主体である Texas Central Rail Holdings, LLC(以下「TCRH」)²との間で、最大引受額を300百万ドルとする社債引受契約を締結しました。

本貸付資金はJOINと株式会社国際協力銀行(JBIC)によるSPVへの出資にて賄われ、SPVを通じ、TCRHに対し、貸付を行います。

本事業は、JR 東海が保有・運営する東海道新幹線システムをベースとした技術を採用することを前提としており、JOINはJBICとの本資金支援も通じ、本事業の開発を引き続き支援します。

JOINは今後も、海外インフラ市場への日本企業の参入を促進するとともに、これに伴う我が国オペレーター、関連機器メーカー等のビジネスチャンスを拡大すべく、海外インフラプロジェクトへの出資等を通じ、支援していきます。

(SPV 概要)

名称: Japan Texas High-Speed Railway Cayman LP

組成日: 2018年8月31日

事業内容: 本事業に対する開発資金支援(TCRHの発行する社債の引受)

(問い合わせ先) 株式会社海外交通・都市開発事業支援機構

事業推進部 川上・櫻井

TEL: 03-5293-6700 FAX: 03-3218-5561

¹ 資金調達、用地取得、詳細設計等。本事業は、調査・プロモーション段階、開発段階、建設・運営段階の順に進めることとしており、今回の支援は開発段階におけるものです。

² TCRHはJOINが40百万ドルを出資する Texas Central Partners, LLCの100%子会社です。2015年11月21日付ニュース(http://www.join-future.co.jp/news/pdf/20151121_01_01.pdf)を御参照下さい。